

第 67 回全国植樹祭基本構想(案)について

林務部 森林づくり推進課

開催理念

○ 植えて、育て、利用する「森林・林業のサイクル」を、取り戻そう

本県が取り組む「森林を活かす力強い林業・木材産業づくり」を進め、あたりまえに木が使われる暮らしを実現することで、林業県としても飛躍する姿を全国に発信します。

○ 森林や身近な緑の恩恵を、もう一度見つめ直そう

「木を植える」ことを通じて、森林や身近な緑がかけがえのない存在であることを改めて見つめ直し、貴重な財産として守り育てることの重要性を発信します。

○ 森林と共に生きる人々の思いを、伝えよう

森林・林業と県内各地の文化を育んできた森林に携わる人々の活躍を全国に発信し「森林を支える豊かな地域づくり」を通じて美しい信州の文化を継承します。

開催会場・開催規模

長野県全域をステージとした県民主体・県民参加による広域開催型の大会

- ・ 植樹会場 県内複数箇所（記念植樹会場及び県民植樹会場：平成 26 年度中に決定）
- ・ 式典会場 長野市オリンピック記念アリーナ エムウェーブ
（天皇・皇后両陛下によるお手植え・お手播き、記念式典等）

開催規模 15,000 人程度

- ・ 式典行事・記念植樹 5,000 人程度
- ・ 県民植樹会場 10,000 人程度

開催時期

平成 28 年春季 （開催日は、行幸啓の日程などを勘案して、平成 27 年に決定）

* 植樹の適した 5 月中旬から 6 月上旬の日曜日で要望

記念事業・広報活動

○ 記念事業

- ・ プレ全国植樹祭、苗木のスクールステイなど

○ 広報活動

- ・ 広報誌の発行、インターネットの活用など
- ・ 大会テーマ・シンボルマーク・大会ポスター原画の公募

○ 関連事業

- ・ 全国林業後継者大会、「信州 山の日」関連行事、みどりの少年団交流集会などとの連携

○ 信州の魅力の発信

- ・ 観光振興と交流の促進
- ・ 文化や食などの魅力の発信
- ・ 北陸新幹線（長野経由）の金沢延伸に合わせた3県協働による様々な魅力の発信

平成27年 第66回全国植樹祭 石川県

平成28年 第67回全国植樹祭 長野県

平成29年 第68回全国植樹祭 富山県（内定）

今後の予定

- ・ 2月20～21日 （公社）国土緑化推進機構との会場決定協議

全国植樹祭開催までのスケジュール

年度 項目	平成24年度 (開催4年前)	平成25年度 (開催3年前)	平成26年度 (開催2年前)	平成27年度 (開催1年前)	平成28年度 (春季)	
決定事項		基本構想 ◆開催理念 ◆開催テーマ ◆開催地 ◆開催規模等	基本計画 ◆式典演出等構想 ◆会場整備等計画 ◆植樹・広報等計画	実施計画 ◆式典演出等計画 ◆宿泊輸送等計画 ◆大会運営等計画 運営マニュアル	第67回全国植樹祭開催	
国土緑化推進機構	■開催内定 H24.8.29	■開催決定 H25.8.9	■開催会場決定	■基本計画承認 (特別委員会)		■開催日決定 ■実施計画承認 (特別委員会)
大会 実施組織	●開催申出 H24.7.30	基本構想 検討会 実行委員会 (幹事会、各専門委員会)				
		準備委員会	庁内連絡会議	県実行本部		